

「今月の1枚」



コックバネウツギ （スイカズラ科 ツクバネウツギ属） *Abelia serrata*

本州（中部・西部）および四国・九州に分布する。落葉性の低木で葉は対生。
日当たりの良い丘陵や山地の林縁などに生える。花期は5－6月で、当年枝の先端に数個の花を付ける。
花色は黄白色、黄色、淡紅色など変化が大きく、葉の大きさなどにも変異が多いといわれている。
萼片は披針形で二、三裂する。普通のツクバネウツギは萼片が五裂である点で区別できる。

（写真・文：奥田史郎 2009年5月 高知県四万十市西土佐黒尊にて撮影）

（No.207 2010. 6. 17 掲載）